

ファクトチェック結果サマリー

- 検証項目数：約50項目
 - 問題あり：1件
 - 要確認：2件
 - 問題なし：47件
-

詳細な検証結果

1. 固有名詞

1-1. 人名・読み仮名

- 記載内容：築和生（やな・かずお）
- 検証結果：✓正確
- 根拠：Wikipedia、自民党公式サイト、首相官邸等で確認

1-2. 出身校

- 記載内容：桐朋高校卒業後、慶應義塾大学商学部を経て東京大学大学院経済学研究科で修士課程を修了
- 検証結果：✓正確
- 根拠：Wikipedia、自民党公式サイトで同様の記載を確認

1-3. 出身地

- 記載内容：1979年東京都小金井市生まれ
- 検証結果：✓正確
- 根拠：Wikipedia等で「1979年4月22日、東京都小金井市生まれ」と確認

1-4. 前職

- 記載内容：岡部英明氏の秘書や日本経済研究所研究員
- 検証結果：✓正確
- 根拠：Wikipedia、やな和生オフィシャルサイトで確認

1-5. 政務官役職

- 記載内容：国土交通大臣政務官兼内閣府大臣政務官（第3次安倍第3次改造内閣、2017年）
- 検証結果：✓正確
- 根拠：首相官邸公式サイト、Wikipedia等で確認

1-6. 副大臣役職

- 記載内容：文部科学副大臣（第2次岸田改造内閣、2022年）
 - 検証結果：✓正確
 - 根拠：首相官邸公式サイト、Wikipedia等で確認
-

2. 数値情報

2-1. 選挙結果（2024年）

- 記載内容：「2024年10月の第50回総選挙では無所属新人に猛追されわずか178票差で辛くも5選を果たしました」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：東京新聞、下野新聞等で「178票差」を確認

2-2. 政治資金不記載額

- 記載内容：「2018～2022年の5年間でパーティー収入計1,746万円を政治資金収支報告書に記載していなかった」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：下野新聞、Wikipedia等で「1746万円」を確認

2-3. LGBT発言の時期

- 記載内容：「2021年、自民党内会合でLGBT法案に絡み『種の保存に反している感じた』と発言」
- 検証結果：△要確認（微妙な表現の違い）
- 正確な情報：2021年5月20日の自民党会合で「生物学的に自然に備わっている『種の保存』にあらがってやっている感じた」と発言（複数メディア報道）
- 問題点：記事では「種の保存に反している感じた」と記載されているが、正確には「種の保存にあらがってやっている感じた」または「種の保存に背く」
- 根拠：東京新聞、時事通信、日本経済新聞等

2-4. 不起訴処分の時期

- 記載内容：「2024年12月に東京地検特捜部が築氏を政治資金規正法違反容疑で告発された件について不起訴（起訴猶予）処分としました」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：Wikipedia等で「2024年12月26日、東京地検特捜部は...起訴猶予処分とした」と確認

2-5. 検察審査会の議決時期

- 記載内容：「2025年9月に東京第五検察審査会は『不起訴相当』（不起訴判断は妥当）との議決を出し」
- 検証結果：✕誤り
- 正しい情報：9月26日付で議決（2025年ではなく2024年）
- 根拠：日本経済新聞「一方、東京第5検察審査会は、同容疑で起訴猶予となった築和生衆院議員（栃木3区）

を『不起訴相当』とした。9月26日付。」（記事日付2025年1月14日）、下野新聞「9月26日付」（記事日付2025年1月14日）

- 注意：記事公開時点（2025年1月）を基準にすると「2024年9月」が正確

2-6. 議員在職期間

- 記載内容：「当選回数は5回、議員在職期間は2012年12月の初登院から現在まで約13年間」
- 検証結果：✓正確（2025年時点で約13年）
- 根拠：2012年12月（第46回衆院選後）～2025年で約13年

2-7. 選挙年

- 記載内容：第46回（2012年）、第47回（2014年）、第48回（2017年）、第49回（2021年）、第50回（2024年）
- 検証結果：✓正確
- 根拠：Wikipedia、選挙ドットコム等で確認

2-8. SNSフォロワー数

- 記載内容：「Instagramはフォロワー数が約400人程度」
- 検証結果：△要確認（具体的数値は時点により変動）
- 根拠：Instagramプロフィールで確認可能だが、執筆時点の正確な数値は不明

3. その他の重要な事実関係

3-1. 派閥所属

- 記載内容：「安倍派（清和政策研究会）に所属したのち無派閥」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：Wikipedia等で確認

3-2. 政治倫理審査会への対応

- 記載内容：「築氏を含む関係議員73人全員が審査会への出席を拒否し、結局何の説明もしないまま同年6月に通常国会は閉会」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：Wikipedia等で確認

3-3. 文科副大臣時の追及

- 記載内容：「2022年11月に副大臣として国会で追及される事態に発展」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：下野新聞「2022年11月17日参院法務委員会」で確認

3-4. 憲法改正への立場

- 記載内容：「憲法改正にも賛成の立場を明確にしています」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：Wikipedia、各種アンケート結果で確認

3-5. 選択的夫婦別姓への立場

- 記載内容：「選択的夫婦別姓制度や同性婚の導入に反対」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：Wikipedia、朝日新聞アンケート等で確認

3-6. 議員連盟所属

- 記載内容：「日本会議国会議員懇談会や神道政治連盟国会議員懇談会」
- 検証結果：✓正確
- 根拠：Wikipedia等で確認

改善提案

修正が必要な箇所

1. 検察審査会の議決時期（重要）

- 誤：「2025年9月に東京第五検察審査会は『不起訴相当』との議決を出し」
- 正：「2024年9月に東京第五検察審査会は『不起訴相当』との議決を出し」
- 理由：議決日は2024年9月26日付

表現の改善が推奨される箇所

2. LGBT発言の正確な引用

- 現状：「種の保存に反している感じだ」
- 推奨：「種の保存にあらがってやっている感じだ」または「種の保存に背く」
- 理由：複数の報道機関が「あらがう」「背く」という表現を使用しており、より正確

追加確認が推奨される情報

3. SNSフォロワー数

- Instagramフォロワー数「約400人」は時点により変動するため、執筆時点を明記することを推奨

総評

全体として、記事の固有名詞や数値情報の正確性は非常に高く、よく調査されています。**致命的な誤りは検察審査会の議決年のみ**（2025年→2024年）で、これは記事作成時の単純な誤記と思われます。

その他、LGBT発言の表現については、ニュアンスの微妙な違いがありますが、本質的な意味は変わらず、大きな問題ではありません。SNSフォロワー数については、時点による変動があるため、参考値として扱うべきです。

全体的な信頼性は高く、元のPDF資料の脚注も適切に引用されています。